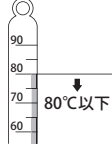
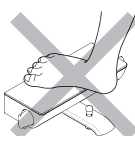
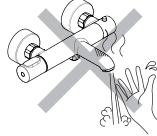
施工説明書

施工説明書の内容に沿って正しく取付けてください。
ハンスグローエ正規部品以外使用しないでください。

サーモスタットバス・シャワー混合水栓
サーモスタットシャワー混合水栓
シングルレバーバス・シャワー混合水栓

工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
  取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
  また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

hansgrohe

安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様で保管頂くように依頼してください。

記号の説明

記号	説明
注意！	**危険、注意** この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	禁止行為 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	分解禁止 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	接触禁止 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	指示（重要） 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

必ずお守りください

 注意！

危険、注意

ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。

禁止行為

湯水を逆に配管しないでください。
水側からお湯が出てやけどをすることがあります。

80℃より高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

水栓本体の上に足を掛けたり、強い衝撃を与えないでください。破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。

分解禁止

施工説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

接触禁止

高温のお湯を吐水時には吐水口に触れないでください。
やけど、けがなどのおそれがあります。

指示（重要）

給水・給湯供給圧力は、弊社製品作動圧内にて同圧に調整してください（圧力差最大 0.1MPa 以下）特に電気温水器等をご使用時にはご注意ください。圧力差に起因する、サーモスタットの不良等の不具合については、製品保証の対象外となります。

技術仕様及び取付前のご注意

技術仕様

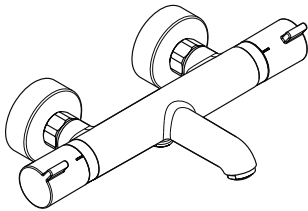
項目		仕様
給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.15MPa（器具1次側、流動圧）
	最高水圧	0.5MPa（器具1次側、静水圧）
使用最高温度		80℃以下
使用可能水質		上水道および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1～40℃
用途		一般住宅用（屋内）

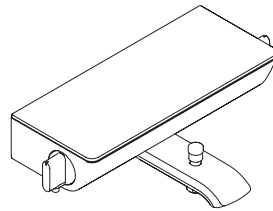
取付前に

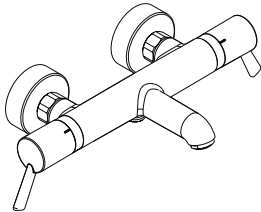
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。
  配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.5MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.2 ～ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給湯圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 給水・給湯は、ほぼ同圧にして供給してください。差圧が大きい場合、サーモスタット混合水栓に関しましては、サイクリング現象（吐水量が急に多くなったり、少なくなったり不安定になる事）、オーバーシューティング現象（吐水温度が急に高くなったり低くなったり不安定にあること。）の原因となりますので、給水給湯供給差圧は最大 0.1MPa 以下としてください。特に電気温水器等をご使用時にはご注意ください。圧力差に起因する、サーモスタットの不良等の不具合については、製品保証の対象外となります。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

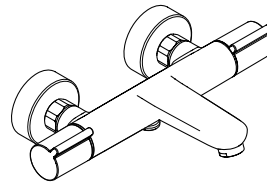
製品別目次

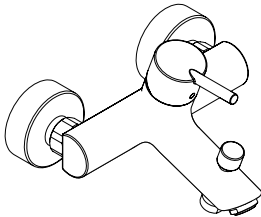
個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

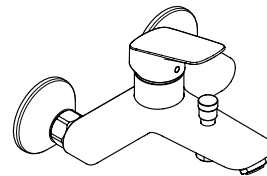
エコスタットコンフォート

製品品番	13114xxx, 13116xxx
部品リスト	P7,9
完成図	P7,9
固有施工特記有	P19 ～ 21

エコスタットセレクト

製品品番	13141xxx
部品リスト	P10
完成図	P10
固有施工特記有	P22 ～ 28

エコスタットコンフォートケア

製品品番	13115xxx
部品リスト	P8
完成図	P8
固有施工特記有	P19 ～ 21

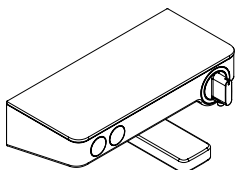
ベルソスタット

製品品番	15348xxx
部品リスト	P11
完成図	P11
固有施工特記有	P19 ～ 21

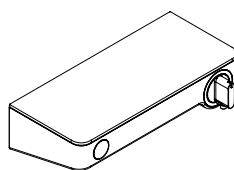
タリス

製品品番	32440xxx
部品リスト	P12
完成図	P12

ロギス

製品品番	71400xxx
部品リスト	P13
完成図	P13

製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

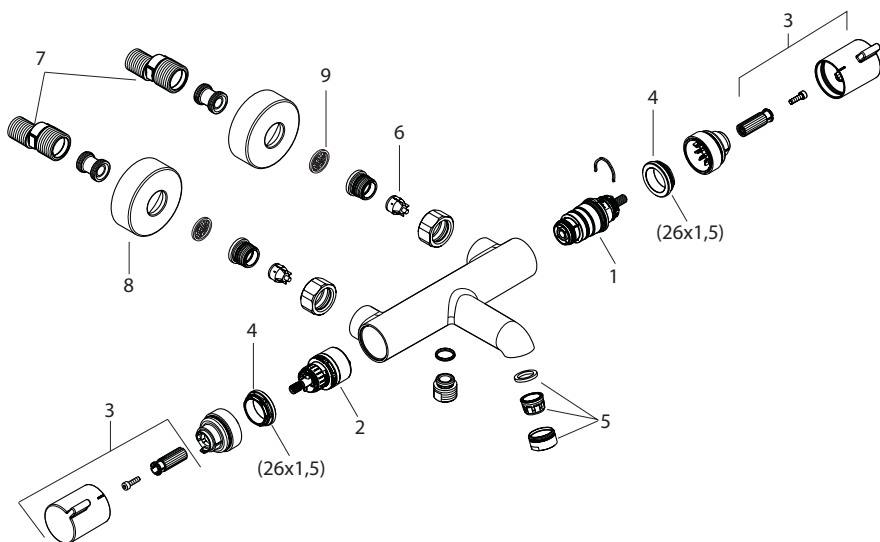
シャワータブレットセレクト 300
サーモスタットバス・シャワー混合水栓

製品品番	131514xx
部品リスト	P14
完成図	P14
固有施工特記有	P29 ～ 33

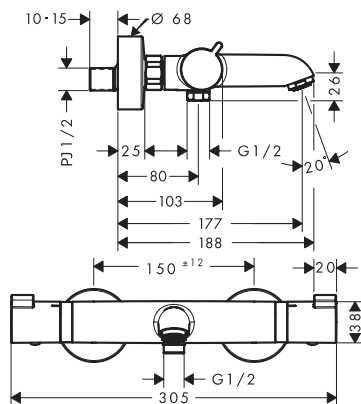
シャワータブレットセレクト 300
サーモスタットシャワー混合水栓

製品品番	131714xx
部品リスト	P15
完成図	P15
固有施工特記有	P29 ～ 33

製品品番：13114xxx

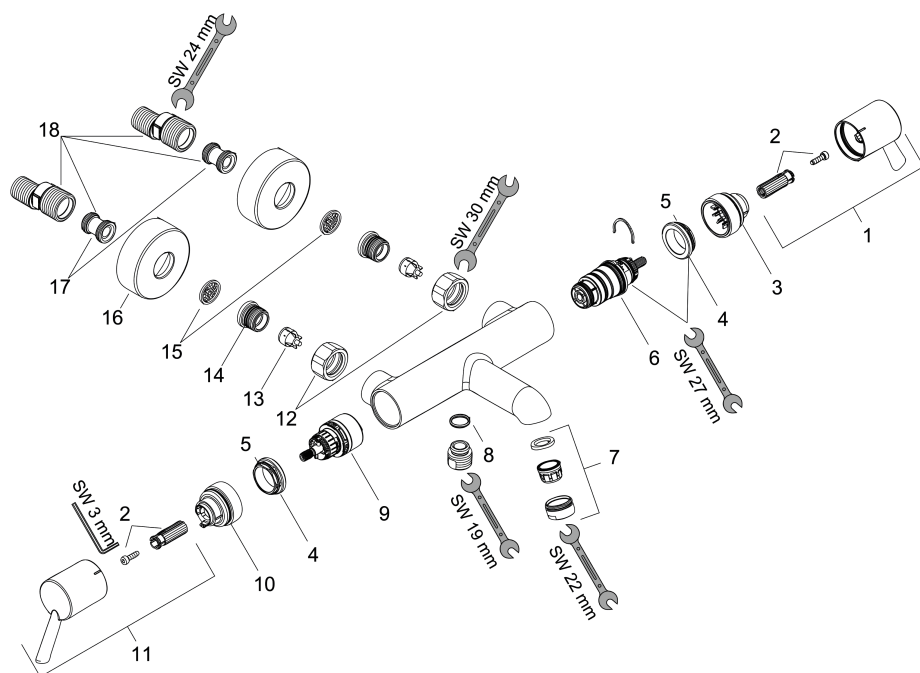
製品分解図

7 9 6 4 3 8 1 (26x1,5) 4 3 2 5 (26x1,5)

完成図

部品リスト

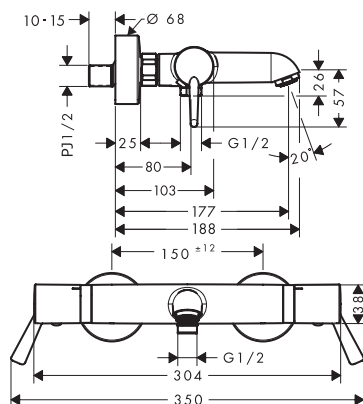
1	サーモエレメント	98282000
2	切替及びストップバルブ	98283000
3	ハンドル	95836000
4	カートリッジ押さえ	98913000
5	エアレーター	96512000
6	逆流防止弁	96737000
7	S コネクター	13948004
8	ローゼット	96467000
9	ストレーナー	96922000

部品図 / 部品リスト　完成図

製品品番：13115xxx

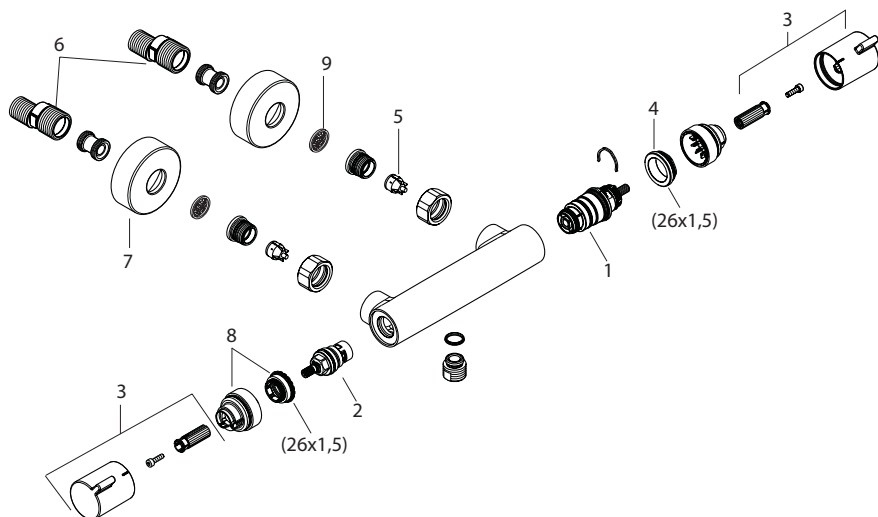
製品分解図

部品リスト

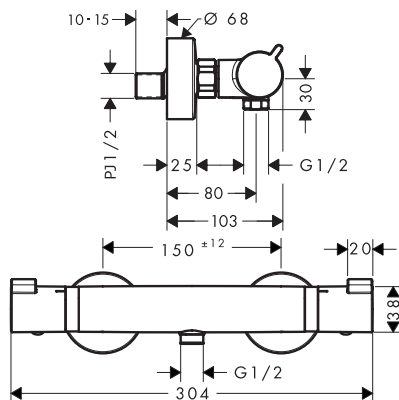
1	ハンドル	95837000
2	ハンドル固定ビス	95843000
3	安全カバー	95839000
4	カートリッジ押さえナット	98913000
5	O - リング (26 × 1.5)	98390000
6	サーモスタットカートリッジ	98282000
7	エアレーター (M24 × 1)	98305000
8	O - リング (14 × 2)	98129000
9	開閉バルブ	98283000
10	安全カバー	95840000
11	ハンドル	95838000
12	ナット	96157000
13	逆止弁	96737000
14	O - リング (17 × 1.5)	98137000
15	ストレーナー	96922000
16	エスカッション (ϕ 68)	96467000
17	サイレンサー	96429000
18	S コネクター	13948004

完成図

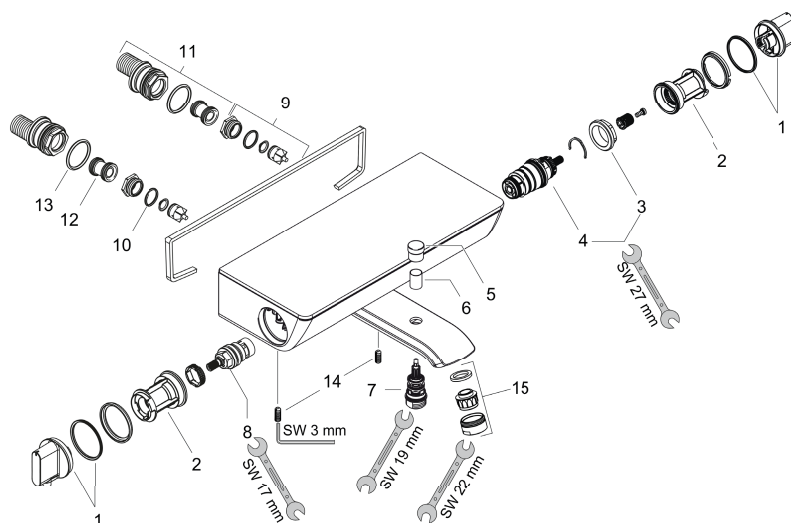
製品別目次

製品品番：13116xxx

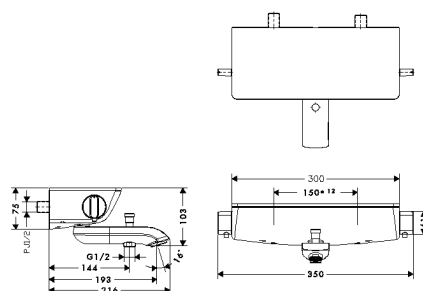
製品分解図

完成図

部品リスト

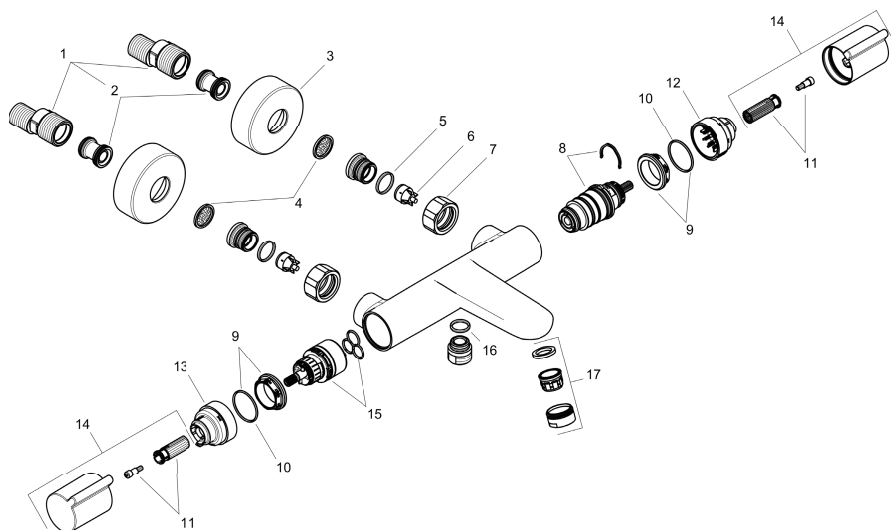
1	サーモエレメント	98282000
2	ストップバルブ	94149000
3	ハンドル	95836000
4	カートリッジ押さえ	98913000
5	逆流防止弁	96737000
6	S コネクター	13948004
7	ローゼット	96467000
8	調節ストッパー	95841000
9	ストレーナー	96922000

部品図 / 部品リスト　完成図

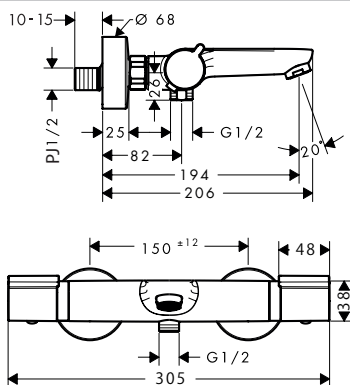
製品品番：13141xxx

製品分解図

部品リスト

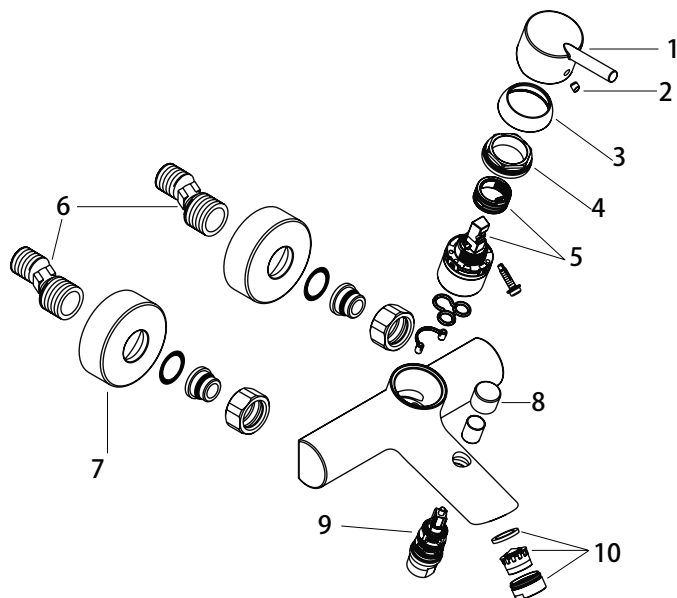
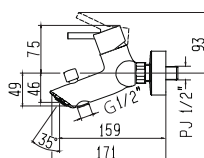
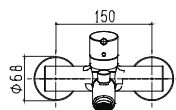
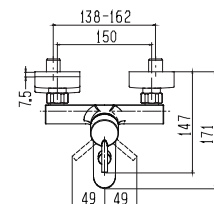
1	ハンドル	95770000
2	セーフティーセット	95771000
3	トップナット	98913000
4	サーモスタットカートリッジ	98282000
5	ダイバーターノブ	97981000
6	スリーブ	97979000
7	切替バルブ	97978000
8	止水バルブ	94149000
9	フィルター付き逆止弁	95773000
10	O - リング (17 × 2)	98199000
11	S コネクターセット	95772000
12	ノイズリダクション	96429000
13	O - リング (29 × 3)	98371000
14	イモビス (M6 × 16)	98372000
15	エアレーター（30L/min)	96512000

完成図

製品品番：15348xxx

製品分解図

部品リスト

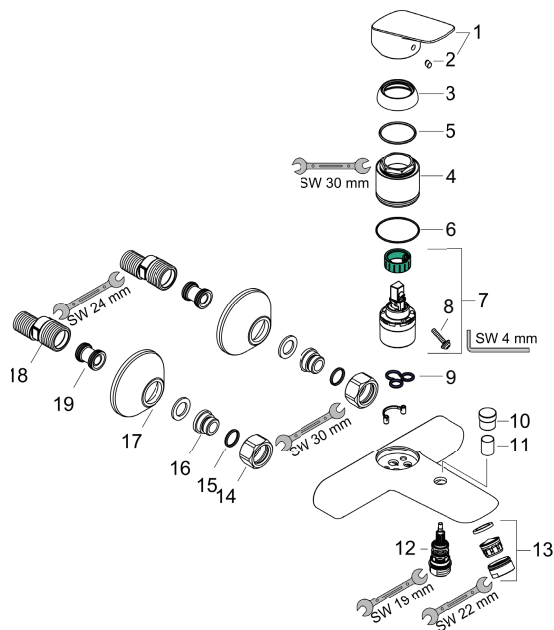
1	S ユニオン	13948004
2	サイレンサー	96429000
3	エスカッション	96467000
4	フィルターパッキン	96922000
5	O - リング (17 × 1.5)	98137000
6	逆止弁	96737000
7	ナット	96157000
8	サーモスタットカートリッジ	98282000
9	ナット	98913000
10	O - リング (26 × 1.5)	98390000
11	ハンドル固定セット	95843000
12	セーフティーセット	95839000
13	セーフティーセット	95840000
14	サーモスタットハンドル	92200000
15	切替バルブ	98283000
16	O - リング (14 × 2)	98129000
17	エアレーター	96512000

完成図

製品品番：32440xxx

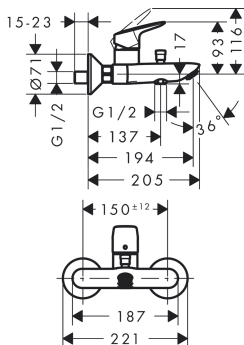
製品分解図

完成図

部品リスト

1	ハンドル	32092000
2	キャップ	96338000
3	カバー	96656000
4	ナット	96690000
5	セラミックカートリッジ	92730000
6	S コネクター	13948004
7	ローゼット	96467000
8	切替ノブ	97981000
9	切替カートリッジ	97978000
10	エアレーター	13956000

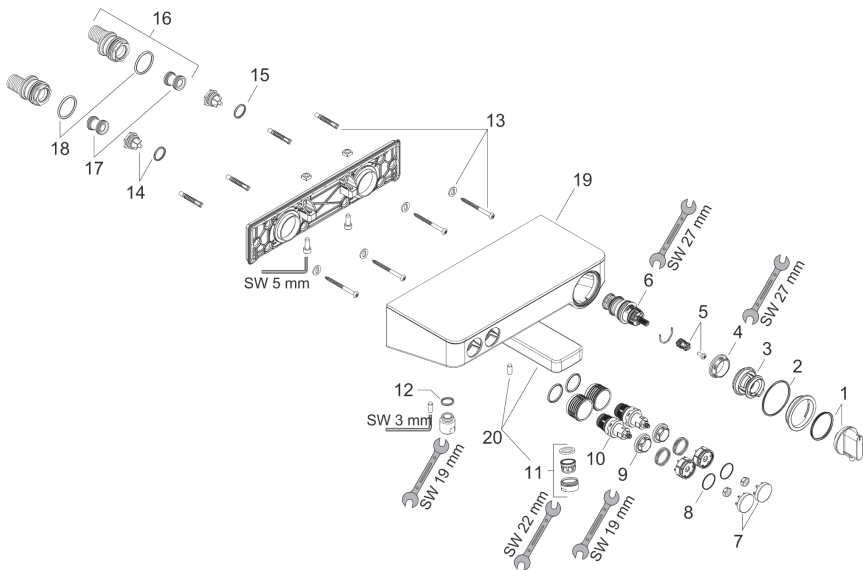
製品品番：71400xxx

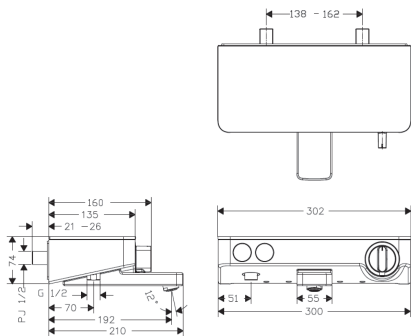
製品分解図

部品リスト

1	ハンドル	92224000
2	カバー	96338000
3	フランジ	97406000
4	ナット	97977000
5	O - リング (32 × 2)	98193000
6	O - リング (40 × 1.5)	98464000
7	セラミックカートリッジ	92730000
8	ハンドル固定ネジ	95140000
9	パッキン	95008000
10	切替ノブ	97981000
11	スリーブ	97979000
12	切替バルブ	97978000
13	エアレーター	96512000
14	ナット	96157000
15	O - リング (15 × 2)	98163000
16	スレッド	97220000
17	エスカッション	94135000
18	S ユニオン	13948004
19	サイレンサー	96429000

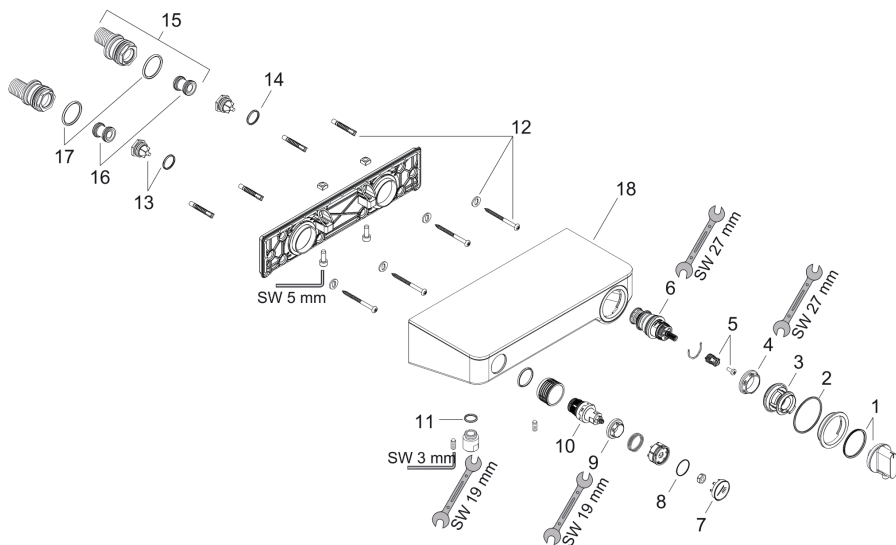
完成図

部品図 / 部品リスト　完成図

製品品番：131514xxx

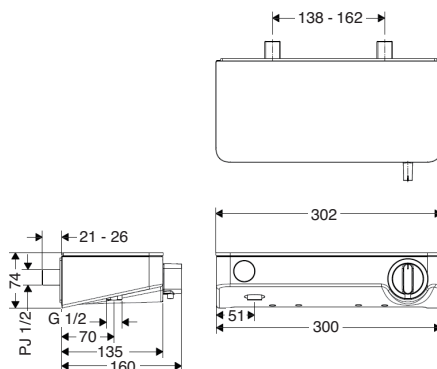
製品分解図

部品リスト

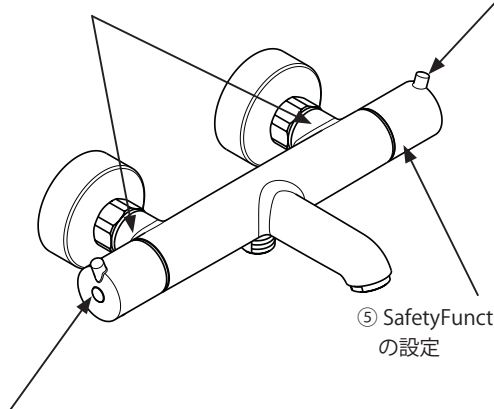
1	ハンドル	98369000
2	O - リング (49 ×)	98412000
3	セーフティーセット	98370000
4	トップナット	98913000
5	固定ナット	92136000
6	サーモスタットカートリッジ	98282000
7	表示ボタン	98367000
8	O - リング (20 × 1)	98140000
9	トップナット	98368000
10	止水バルブ	95758000
11	エアレーター	96512000
12	O - リング (14 × 2)	98129000
13	取付ビスセット	96179000
14	フィルター付き逆止弁	95773000
15	O - リング (17 × 2)	98199000
16	S コネクターセット	95772000
17	ノイズリダクション	96429000
18	O - リング (29 × 3)	98371000
19	エスカッション	92163400
20	スパウト	92171000

完成図

製品品番：131714xxx

製品分解図

部品リスト

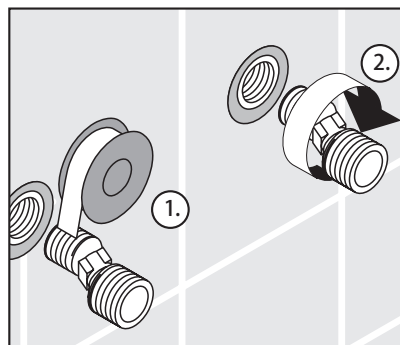
1	ハンドル	98369000
2	O - リング (49 × 2)	98412000
3	セーフティーセット	98370000
4	トップナット	98913000
5	固定ナット	92136000
6	サーモスタットカートリッジ	98282000
7	表示ボタン	98367000
8	O - リング (20 × 1)	98140000
9	トップナット	98368000
10	止水バルブ	95758000
11	O - リング (14 × 2)	98129000
12	取付ビスセット	96179000
13	フィルター付き逆止弁	95773000
14	O - リング (17 × 2)	98199000
15	S コネクターセット	95772000
16	ノイズリダクション	96429000
17	O - リング (29 × 3)	98371000
18	エスカッション	92162000

完成図

共通施工手順①

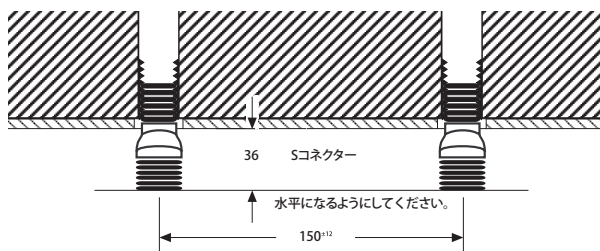
①配管内（給水・給湯）の清掃

①　配管内（給水・給湯）の清掃

製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。
その後、止水処理（コーキング等）を行ってください。
配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。

② 偏心管（S コネクター）の取付

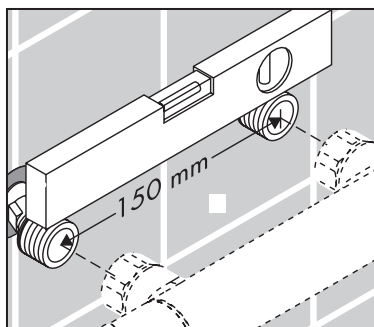
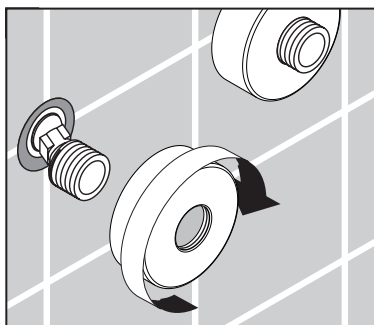
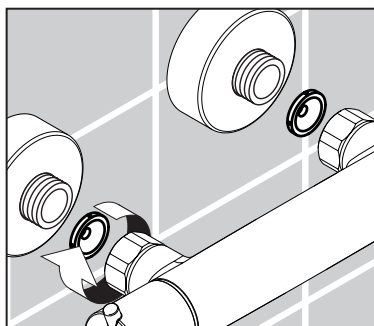
S コネクターにシールテープを巻き、取付けます。

S コネクターの間隔は､150 ± 12mm です。化粧台座が正しく取付けられなくなりますので、双方の S コネクターの接続端部が壁仕上面から 36mm の位置にあり、かつ双方の S コネクターが水平になるように取付けてください。

指示（重要）

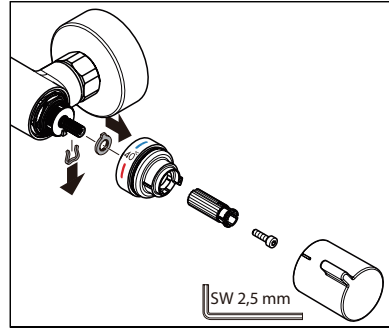
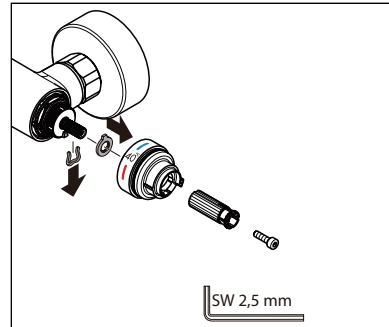
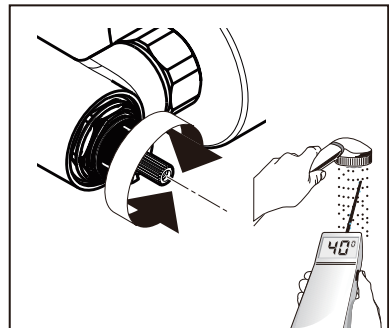
S コネクターは切断して長さを調節することが可能です。

共通施工手順③

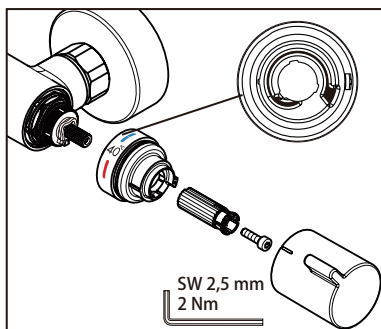
③　水栓本体の取付

左右の S コネクターの間隔と水平を確認してください。

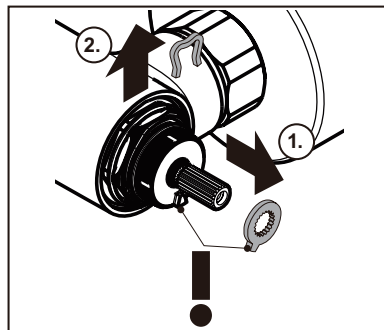
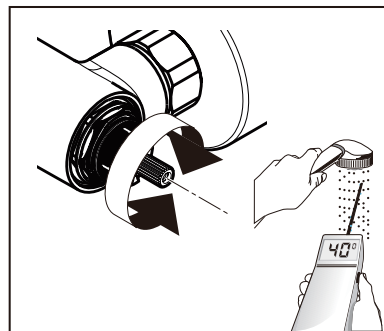
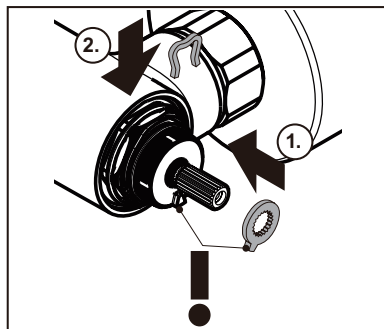
S コネクターは給湯、給水配管の接続口の間隔 138 mm～ 162 mmまで調整が可能です。特に接続口の間隔が 162 mmを超える場合、別売りの偏心脚や 13982xxx（化粧フランジ直径 47.5 mm⌀）をご使用ください。
接続口の間隔 200 mmまでは対応が可能となります。

ローゼットを取り付けます。

混合水栓本体を取付けます。取り付けの際、付属のストレーナーパッキンの向きに注意して取付けます。

製品品番：13114xxx, 13116xxx, 13115xxx, 15348xxx

① サーモスタット温度調節

（1）傷をつけないよう引きぬいてください。

（2）六角レンチ (2.5mm) にてサーモスタット取付軸を取り外してください。

（3）吐水温度が 40 度となるようスピンドルにて合わせてください。

（4）サーモスタットハンドルを再取付してください。

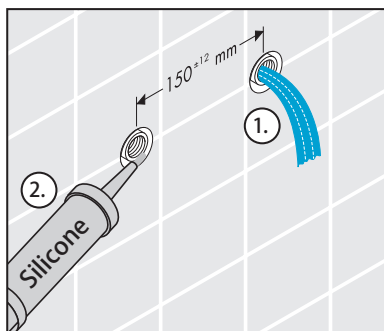
サーモスタットハンドルのボタンが40 度の位置になることをご確認ください。

②　Safety Function（安全機能）の設定

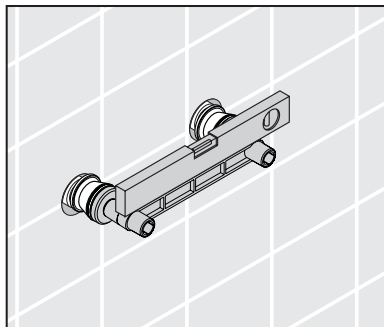
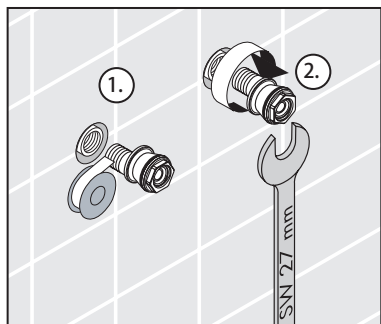
この設定方法は、サーモスタットハンドルのセーフティボタンを解除して高温側に回しても設定温度を超えないようにする為の安全機能です。

（1）サーモスタットハンドル及びキー、内歯形座金を取り外してください。

（2）ご指定の最高出湯温度となるようにスピンドルにて合わせてください。

（3）内歯形座金を以下のように再取付して、サーモスタットハンドルを復旧してください。

製品固有施工手順①②

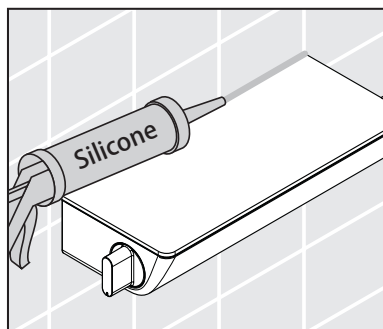
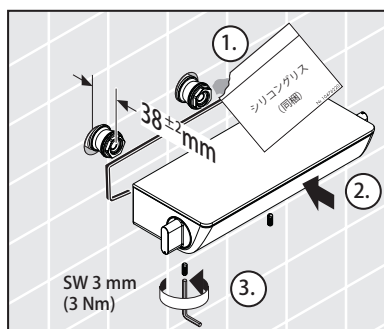
製品品番：13141xxx

①　配管内（給水・給湯）の清掃

製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。
その後、止水処理（コーキング等）を行ってください。
配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。

②　偏心管の取付

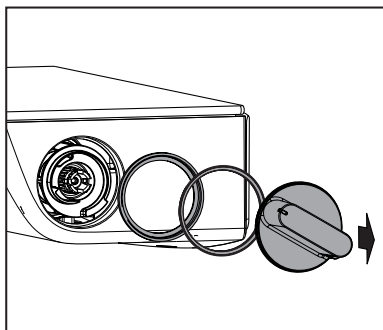
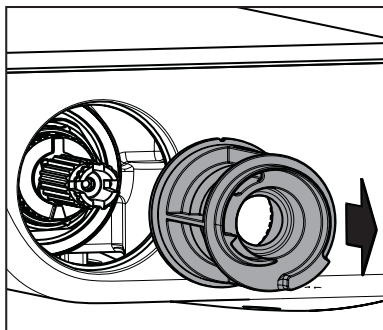
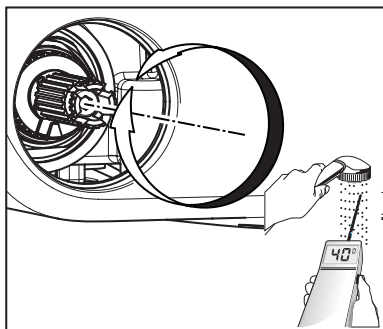
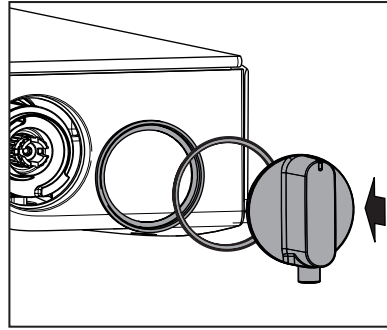
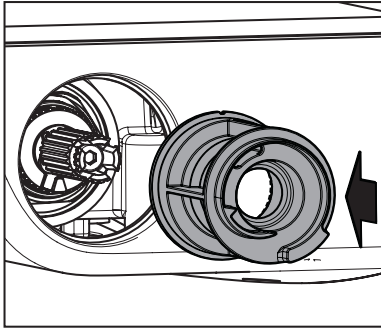
偏心管の間隔は、150 ± 12mm です。本製品本体が正しく取付けられなくなりますので、双方の偏心管の接続端部が壁仕上面から 38 ± 2mm の位置にあり、かつ、双方の偏心管が水平になるように取付けてください。同梱の付属品定規を使用して偏心管に取付け、偏心管の間隔と水平を確認してください。尚、偏心管は切断して長さを調整することが可能です。
偏心管にシールテープを巻き、取付けます。

施工手順

③　水栓本体の取付

水栓本体の周囲に同梱の止水パッキンを取り付けます。
同梱のシリコングリスを偏心管接続部に塗布し、水栓本体を偏心管に差し込み水栓本体の下部のビスを六角レンチ（3mm）でしっかりと締め込んでください。
取り付けた水栓本体の周囲にコーキング等の止水処理を行います。
※本体が重量物の為、取り扱いには十分注意してください。

指示（重要）

ビスの締め込みが不十分な場合、水漏れや損害発生のおそれがあります。

④　サーモスタット温度調整

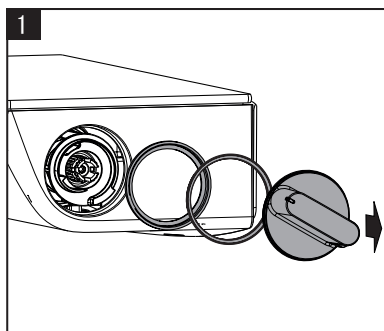
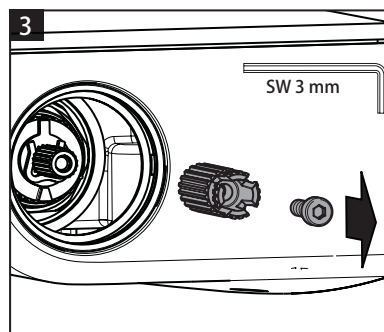
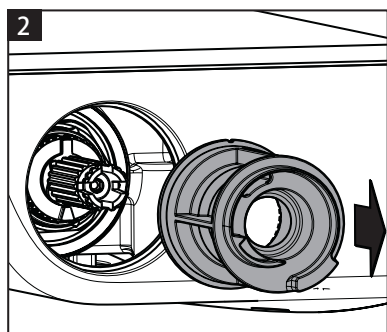
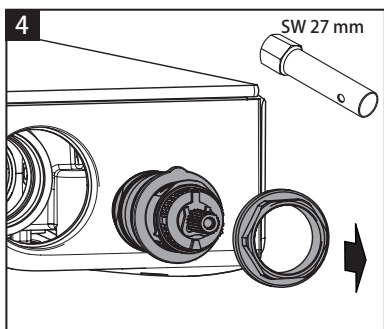
（1）サーモスタットハンドルを引き抜いて取り外します。

（2）ハンドルストッパーを取り外します。

（3）吐水温度が 40℃となるようスピンドルをラジオペンチ等で調整し、合わせてください。

（4）ハンドルストッパー、ハンドルの順に戻します。

指示（重要）

ハンドルストッパーの位置に注意して取付けてください。ストッパーの取付け位置が異なる場合、ハンドルの温度指示位置が異なります。

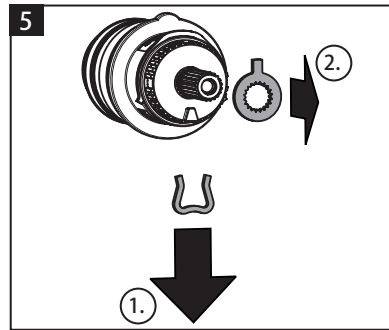
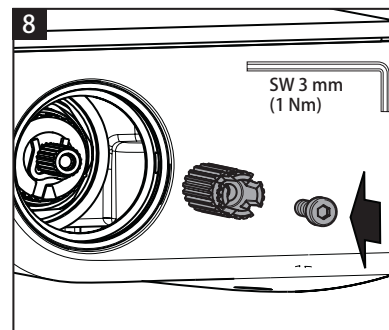
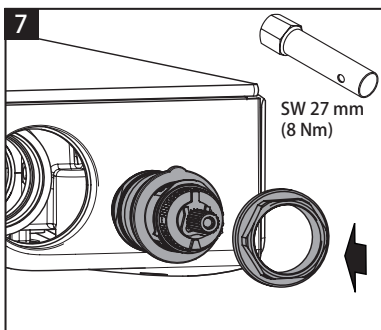
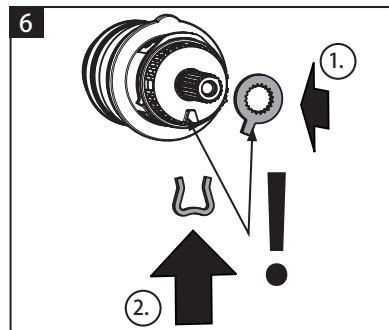
製品固有施工手順⑤

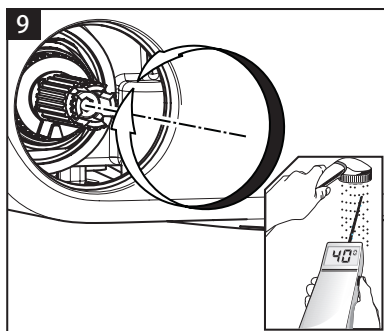
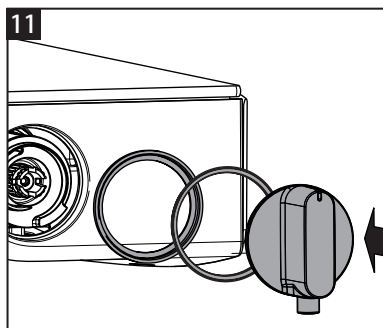
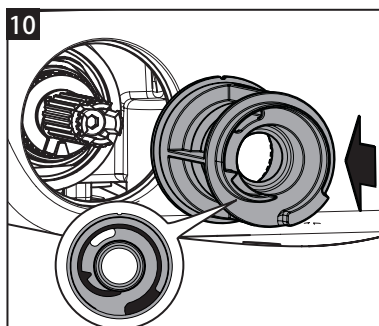
⑤　Safety Function（安全機能）の設定

この設定方法は、サーモスタットハンドルのセーフティボタンを解除して高温側に回しても設定温度を超えないようにする為の安全機能です。

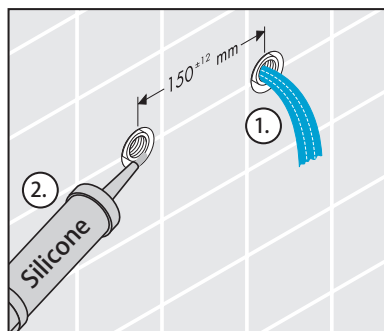
（1）サーモスタットハンドルを引っ張って引き抜きます。

（2）ハンドルストッパー及び、ハンドル軸受けを取り外します。

（3）27mm のソケットレンチを使用し、サーモスタットのトップナットをゆるめ、サーモスタットカートリッジを取り出してください。

指示（重要）

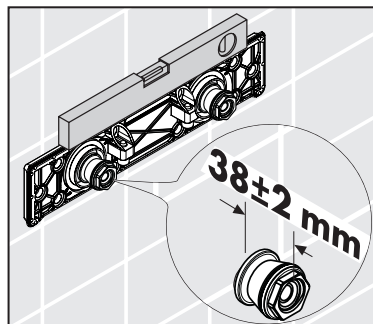
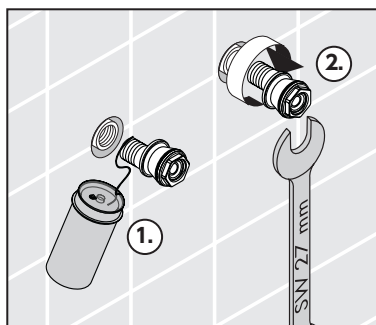
サーモスタットカートリッジは水道の元栓を必ず、止水してから行ってください。

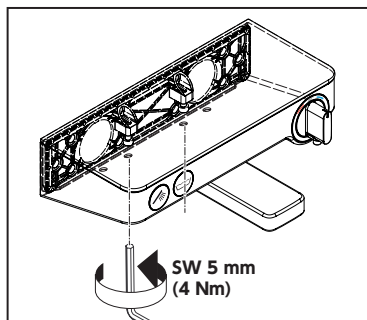
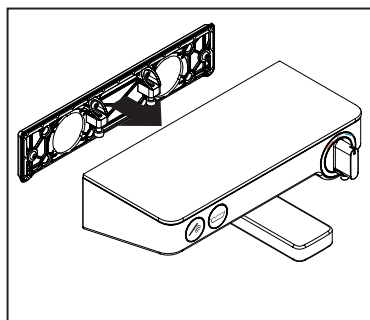
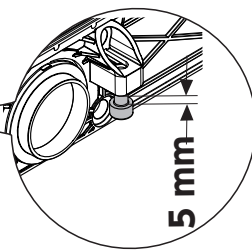
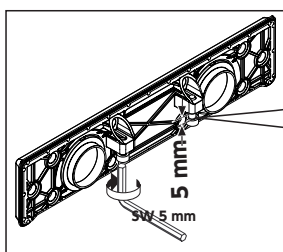
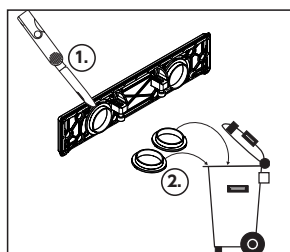
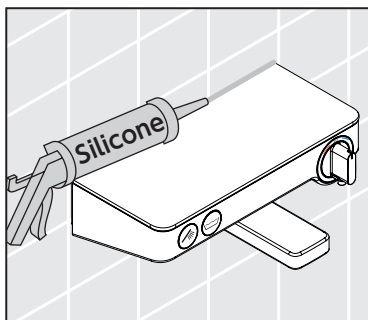
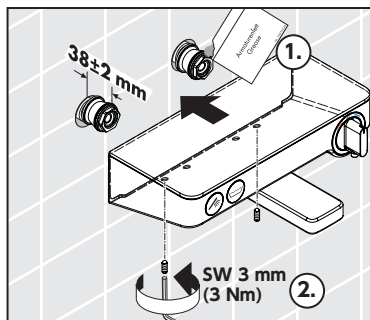
（4）サーモスタットカートリッジのスピンドル部のキー及び内歯形座金を取り出してください。

（5）内歯形座金を以下のように再取付して、軸受けまで取付けてください。

製品固有施工手順⑤

（6）スピンドルを調整し、最高出温度を
　　設定してください。

（7）ハンドルストッパーの位置に注意して取付け、サーモスタットハンドルを復旧してください。

製品品番：131514xxx、131714xxx

①　配管内（給水・給湯）の清掃

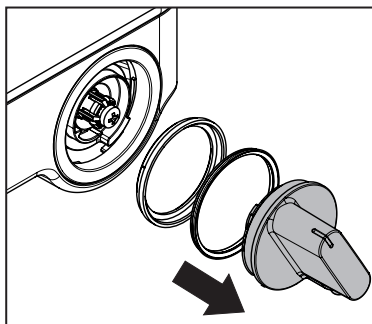
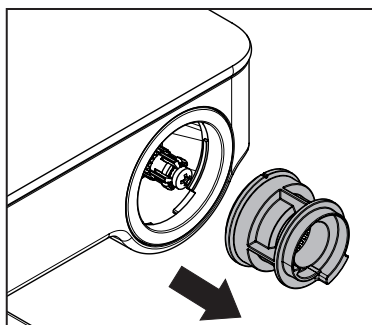
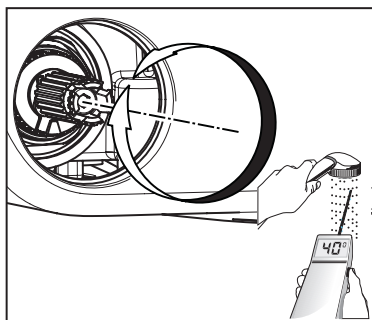
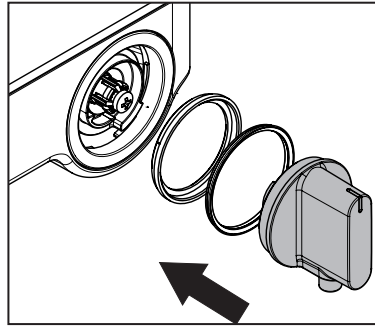
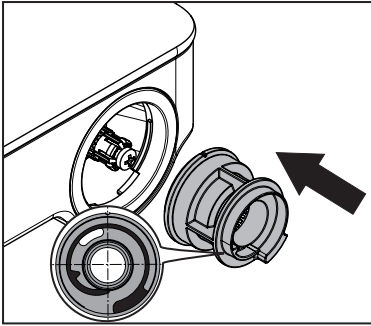
製品の取付前に、必ず、配管内（給水・給湯）のごみ、砂などを完全に洗い出してください。
その後、止水処理（コーキング等）を行ってください。
配管内の異物、ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良、サーモスタットの作動不良については、製品保証の対象外となります。

②　偏心管の取付

偏心管の間隔は、150 ± 12mm です。本製品本体が正しく取付けられなくなりますので、双方の偏心管の接続端部が壁仕上面から 38 ± 2mm の位置にあり、かつ、双方の偏心管が水平になるように取付けてください。同梱の付属品プレートを使用して、偏心管の間隔と水平を確認してください。尚、偏心管は切断して長さを調整することが可能です。
偏心管にシールテープを巻き、取付けます。

③　水栓本体の取付

水栓本体の裏部にプレートを取り付けます。
プレートの丸部分をカットし、ビスを六角レンチ（5mm）でゆるめ水栓本体裏部へはめ込み、しっかり締め込んでください。

水栓本体を偏心管に差し込み水栓本体の下部のビスを六角レンチ（3mm）で締め込んでください。
取り付けた水栓本体の周囲にコーキング等の止水処理を行います。
※本体が重量物の為、取り扱いには十分注意してください。

指示（重要）

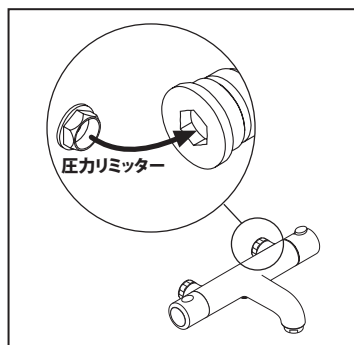
ビスの締め込みが不十分な場合、水漏れや損害発生のおそれがあります。

④　サーモスタット温度調整

（1）サーモスタットハンドルを引き抜いて取り外します。

（2）ハンドルストッパーを取り外します。

（3）吐水温度が 40℃となるようスピンドルをラジオペンチ等で調整し、合わせてください。

（4）ハンドルストッパー、ハンドルの順に戻します。

指示（重要）

ハンドルストッパーの位置に注意して取付けてください。ストッパーの取付け位置が異なる場合、ハンドルの温度指示位置が異なります。

本体施工上の注意

指示（重要）	給水及び給湯の流動圧力差が0.1MPaを超えるとサーモスタットの吐水量が定まらなくなるサイクリング現象を起こす原因となります。サーモスタットがサイクリング現象を起こす際には、付属の圧力リミッターを、給水側に取り付けてください。 万が一、圧力リミッター取付後、ハンドル操作時において異音が発生する際には､圧力リミッターの通水口面積をカッターナイフ等にて拡張してください。

圧力リミッターでも差圧を解消できない場合、弊社製の止水栓付偏心脚（別売り：13958004、13982004）をお使い頂き、吐水量の調整を行ってください。

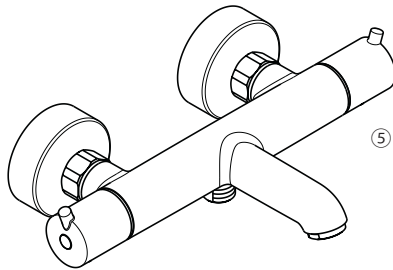
または、給湯・給水配管側で減圧弁を設け、圧力の調整を行ってください。

給湯・給水の供給差圧が0.1MPaを超えることに起因する、水栓の不具合については、製品保証期間内であっても有償となりますのでご注意ください。

施工後の点検項目

施工が完了したあと、次の項目を確認してください。
施工後は、同梱の取扱説明書とともにお客様にお渡しください。

③水栓本体のがたつきはありませんか。

④サーモスタット・温度調節はしましたか。

⑤ SafetyFunction（安全機能）は設定しましたか。

①スパウトから水は出ますか。
止水はできますか。

②吐水口のごみ詰まりはないですか。

使用時の注意

使いはじめにくらべて、しばらくするとハンドル操作が重く感じられますが、使用により製品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	吐水ハンドルは止水位置になっていますか。	吐水ハンドルを止水位置にしてください。
	ハンドルがカルキ、ゴミなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	吐水口のエアレーターがゴミで詰まっていませんか。	エアレーターの清掃をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。
吐水ハンドルを閉じると冷水が給湯管に、あるいは湯が給水管に流れ込む	逆流防止弁にゴミが詰まっていませんか、あるいは故障していませんか。	逆流防止弁に詰まっているゴミを取り除いてください。必要に応じて交換してください。
吐水温度と設定温度が異なる	サーモスタットが調整されていますか。給湯設定温度が低すぎませんか。	サーモスタットを調整してください。給湯温度を 42 ～ 60℃まで上げてください。
温度調節ができない	サーモスタットカートリッジが故障していませんか。	サーモスタットカートリッジを交換してください。
水栓から異音がする	給湯圧、給水圧は適切ですか。	給湯圧と給水圧の差圧を約 0.1MPa 以内に調節し、サーモスタットの交換を行ってください。
完全に止水できない	ストップバルブにゴミが付着、あるいはストップバルブが損傷していませんか。	ストップバルブを清掃、必要に応じて交換してください。
瞬間湯沸器が点火しない	エコストップのストッパーが取外されていませんか。	エコストップのストッパーを取外してください。
	エアレーターが詰まっていませんか。	エアレーターを清掃、必要に応じて交換してください。
	逆流防止弁が故障していませんか。	逆流防止弁を交換してください。